

「日本応用地質学会表彰」受賞者の3件に対し表彰状の授与が行われました！

一般社団法人日本応用地質学会は「日本応用地質学会表彰」を創設し、第1回の表彰者を選考のうえ授賞式を執り行いました。

一般社団法人日本応用地質学会（会長：長田昌彦 埼玉大学理工学研究科教授）は、応用地質学分野の発展・活用および普及に貢献をされた個人や組織を対象とする「日本応用地質学会表彰」を創設し、第1回の表彰者として以下の方々を選考のうえ授賞式を執り行いました。

本学会では引き続き応用地質学に関わる活動に対して、本会会員・非会員を問わず「日本応用地質学会表彰」の贈呈を継続し、激甚化する災害、そして環境の変化等にそなえて、一般の皆様への応用地質学の普及、社会貢献に向けた活動を進めてまいります。

高嶋哲夫氏（小説家）

授賞理由

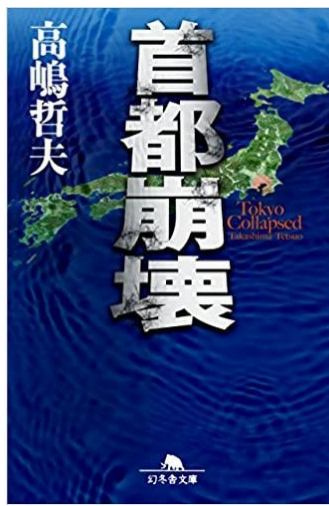
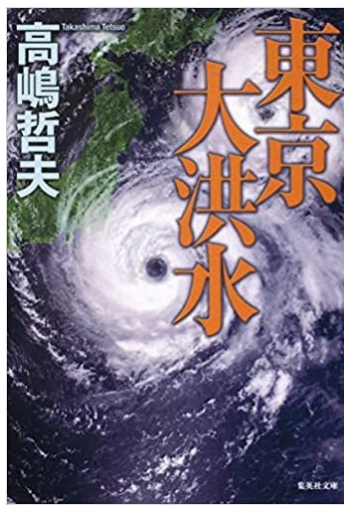
「東京大洪水」、「首都崩壊」、「富士山噴火」などの自然災害を題材とした小説を数多く発表し、我が国の緊急の課題となっている大規模な自然災害に対して、科学的で具体的な内容でその脅威と防災への備えの重要性を説き、防災危機管理、大規模災害時の鉄則などへの提言を行うなど、一般市民への防災意識向上に大きく貢献された。

受賞に当たってのコメント（談話）

このような表彰を頂けたことは大変うれしく思っています。災害に関しては、技術の進歩が進んでいる中、社会がどのように向き合っていくかが重要であり、今後とも防災・減災に関する技術的な情報を頂ければと思っています。



記念品楯 高嶋 哲夫殿



著書 「東京大洪水」集英社文庫、「首都崩壊」幻冬舎文庫、「富士山噴火」集英社文庫



右から高嶋哲夫氏、北田関西支部長、清水副会長、稲垣災害地質研究部会長（2020年9月28日）



高嶋哲夫氏（2020年9月28日）

こどものためのジオ・カーニバル企画委員会

授賞理由

天文・気象・地質・環境・防災に関する実験や展示を通じ、将来を担う子どもたちに地学への興味・関心を高めてもらうための長年にわたる活動の継続と若手技術者の創出に貢献された。

受賞に当たってのコメント（談話）

今年はコロナ禍のため開催できませんでしたが、来年は第21回目となる「こどものためのジオ・カーニバル」を開催する予定です。防災教育の重要性について生徒も自覚が持てるようになり、今後も活動を継続していきます。



記念品楯 こどものためのジオ・カーニバル企画委員会殿



ジオカーニバル冊子（左）ポスター（右）

学校法人AICJ鷗州学園AICJ中学・高等学校

受賞理由

中学・高等学校での地学教育の場が減少するなか、広島土砂災害を契機に生徒と教諭が一体となり、一般市民の防災意識を高めるための防災絵本「にげて！」を作成し、独自の継続学習・地質貢献プロジェクトの完遂に貢献された。

受賞に当たってのコメント（談話）

地学教育が防災面での意識向上に役立つことが分かり、今後とも生徒だけではなく一般の方々と一緒になった活動を続けていきたいと考えています。当面は防災絵本「にげて！」の英訳を目標に活動を続ける予定です。



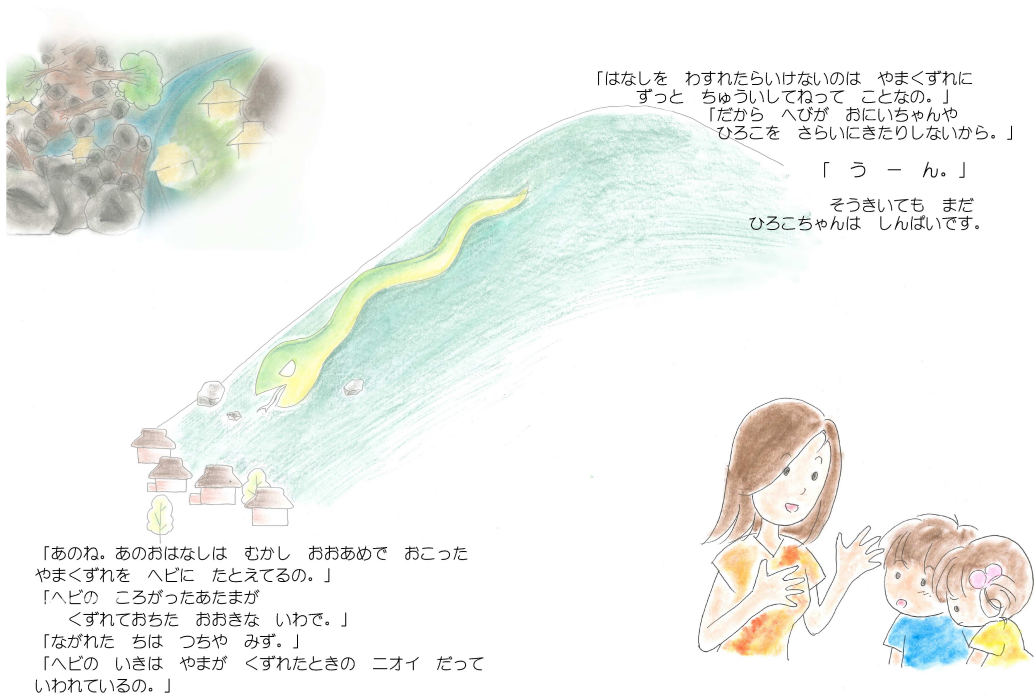
記念品楯 AICJ鷗州学園 中学・高等学校殿



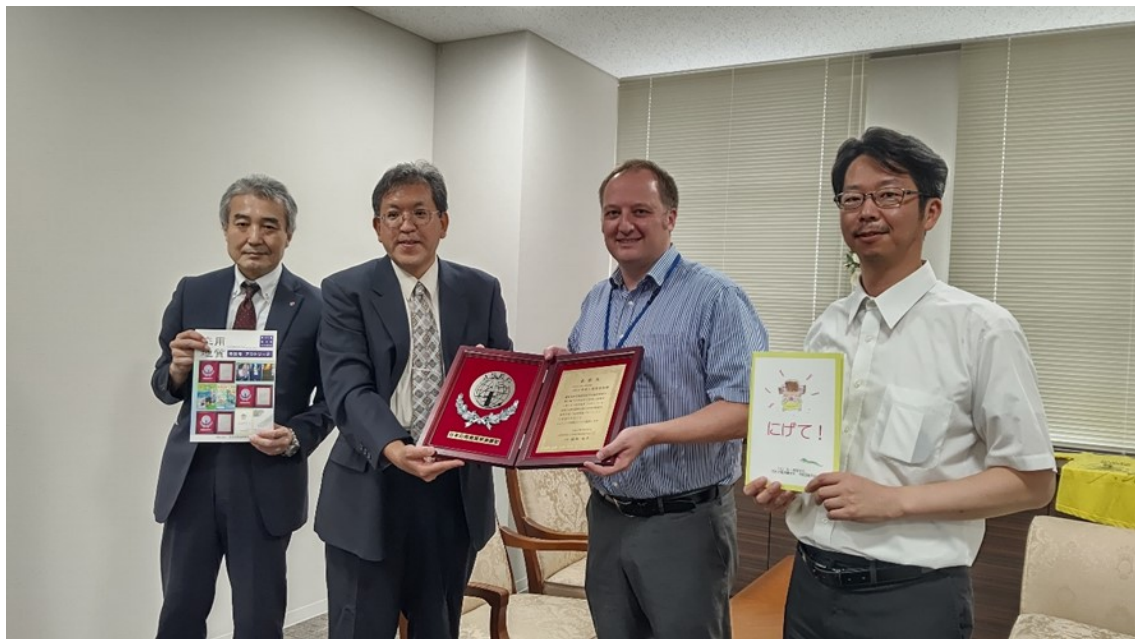
右から、北田関西支部長、奥野拓誌幹事（大阪市立東高等学校進路指導部主務教諭）、廣木義久委員長（大阪教育大学教育学部教授）、清水副会長、小野関西支部幹事（2020年10月8日）



絵本「にげて！」表紙



絵本「にげて！」抜粋



右からAICJ中学・高等学校武内晶哉氏、David Cooper校長、西山中国四国支部長、曾我部副支部長
(2020年9月18日)